

利根沼田地域感染症発生動向調査情報（週報）

2025年第11週（2025年3月10日～2025年3月16日）

◆引き続きインフルエンザに注意しましょう。

◆利根沼田地域で新型コロナウイルス感染症の報告が継続しています。

インフルエンザや新型コロナウイルス感染症には、マスクの着用やこまめな手洗い・手指消毒などの感染対策が有効です。施設等では集団発生が起こる可能性があります。感染対策が徹底されているか、再度の確認をお願いします。

◆利根沼田地域でRSウイルス感染症が増加しました。

RSウイルス感染症は、発熱・鼻水・咳などの風邪様症状がみられる感染症で主に接触感染と飛沫感染で感染が広がります。低出生体重児、心疾患、肺疾患、免疫不全のある方は重症化しやすいため特に注意が必要です。感染対策として、よく触る部分の消毒、手洗い、手指消毒、マスクの着用が有効です。

◆感染性胃腸炎に注意しましょう。

病原体に汚染された手、食品、水を通して口から感染するため、トイレの後や、調理・食事の前には、石けんと流水で十分に手を洗い、肉や魚介類は十分に火を通しましょう。また、嘔吐物やふん便を適切に処理することが大切です。

◆利根沼田地域で腸管出血性大腸菌感染症の報告がありました。

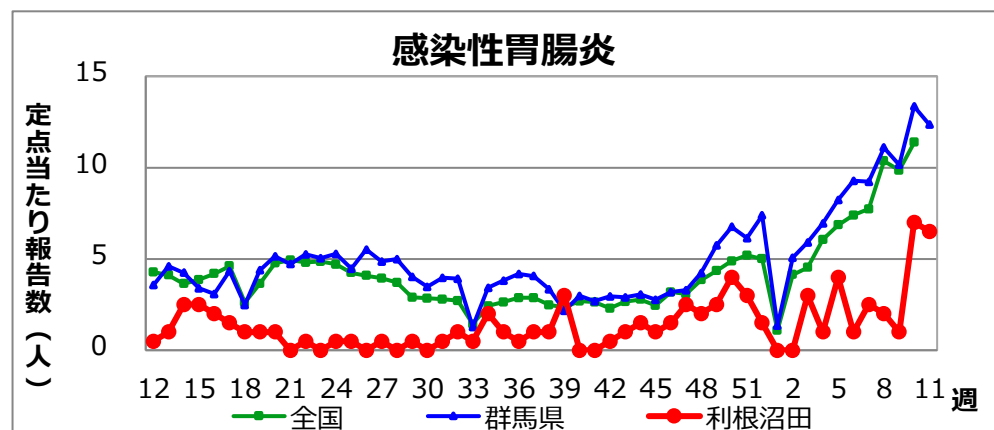
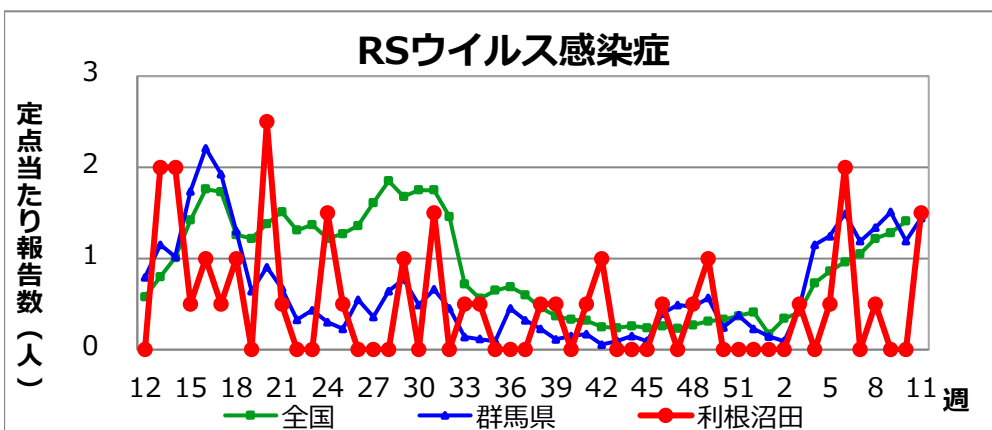
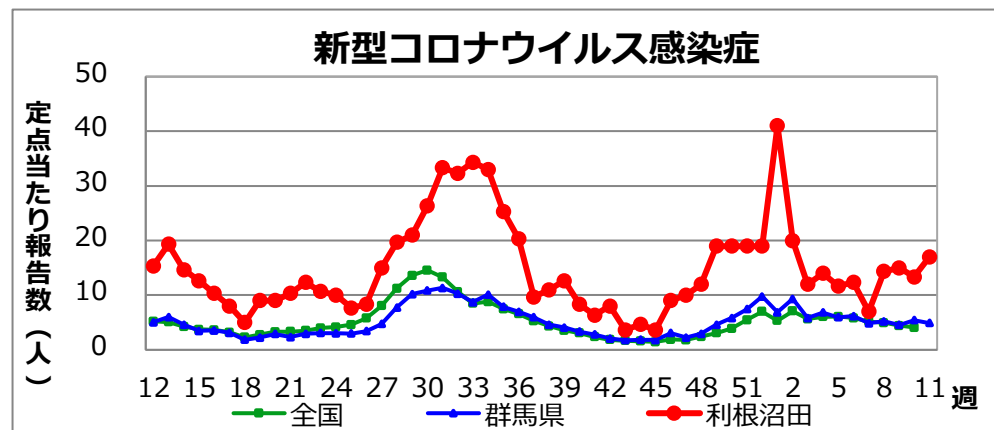
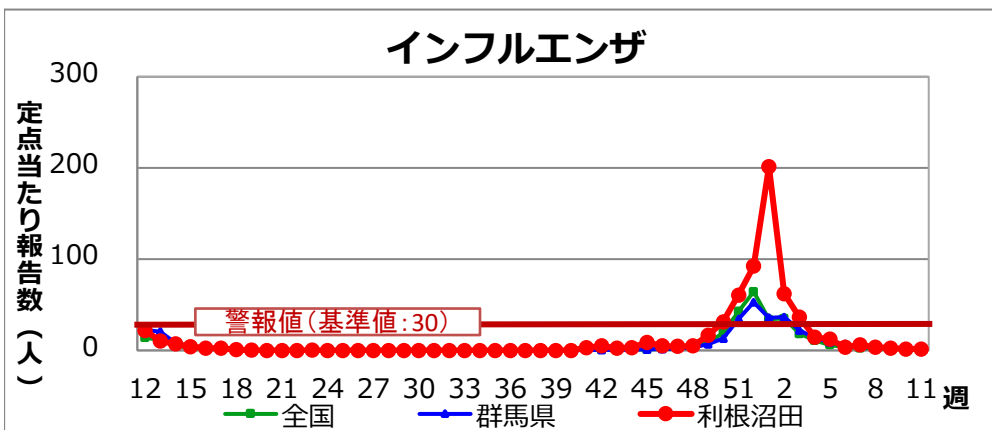
食品や調理用品の取扱いに注意し、調理前や食事前には必ず手洗いをしてください。抵抗力の弱い高齢者や乳幼児は重症化することがありますので、下痢や腹痛、発熱などの症状がある場合は速やかに医療機関を受診しましょう。

★医療機関や施設等で感染症の集団発生や食中毒を疑う事例があった場合には保健所にご連絡ください。

【全数把握対象疾患】

類型	疾患名	年齢群	性別	備考
三類	腸管出血性大腸菌感染症	50歳代	男	O不明 VT不明（無症状病原体保有者）

【定点把握対象疾患】



【インフルエンザ/COVID-19定点把握疾患及び小児科定点把握疾患】

疾患名	インフルエンザ		新型コロナウイルス感染症		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎	
	報告数	定当	報告数	定当	報告数	定当	報告数	定当	報告数	定当	報告数	定当
県全体	240	2.86	414	4.93	75	1.44	12	0.23	56	1.08	642	12.35
利根沼田	5	1.67	51	17.00	3	1.50	1	0.50	-	-	13	6.50

疾患名	水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎	
	報告数	定当	報告数	定当	報告数	定当	報告数	定当	報告数	定当	報告数	定当
県全体	22	0.42	4	0.08	53	1.02	10	0.19	2	0.04	4	0.08
利根沼田	-	-	-	-	1	0.50	-	-	-	-	-	-

【眼科定点把握疾患】

疾患名	急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎	
	報告数	定当	報告数	定当
県全体	-	-	12	0.86
利根沼田	-	-	-	-

◆凡例

定当 : 定点当たり報告数（人）

- : 報告なし

（ピンク） : 警戒レベル

（黄色） : 注意レベル

発行：利根沼田保健福祉事務所 保健課保健係
TEL：0278-23-2185